



## 記者配布(発表)資料

発信年月日：平成31年2月7日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1247
企画総務部 総務課	坂野 茂	秘書室 室長 宮本 啓治		FAX 0837-22-6345
件名	～俵山の実生ゆずを活用した商品がEU圏への輸出条件を整備～ 事業者が市長を表敬訪問			

俵山産の実生ゆずを活用した商品がEU圏への輸出条件が整備されたことについて、商品を販売する長門市出身の事業者が報告のため、市長を表敬訪問します。

- 日時 平成31年2月8日(金) 15時～
- 場所 長門市役所3階 市長室
- 訪問者 チームかな川 金川敏治氏(長門市俵山出身)ほか
- 会社概要  
実生ゆずのかな川
  - ・運営会社 株式会社かな川
  - ・代表者 代表取締役 金川敏治
  - ・住所 〒815-0042 福岡市南区若久3-45-8
  - ・設立年月日 平成16年12月9日
  - ・事業内容 山口県長門市俵山産の実生ゆず商品の製造、販売  
実生ゆずのエッセンシャルオイルの販売  
実生ゆずの観葉植物の販売

### 【実生ゆず】(会社HPより引用)

実生=『みしょう』とは、種子から発芽して成長した樹木のことです。

ゆずには『実生』のゆずと『接ぎ木』のゆずがあり、実生のゆずは発芽してから実をつけるまで18年もの歳月かかると言われています。収穫するまでにあまりに時間がかかるため、市場に出回っているものはほとんどが3～4年で実をつける接ぎ木のゆずで、市場で実生のゆずを見ることはめったにありません。実生のゆずは全国に5,000本しかないと言われる大変貴重なゆずといえます。

山口県長門市にはそんな貴重な実生のゆずが山中、裏山、庭先などいたるところに育っており、11月中旬～12月中旬にかけてたくさんの実をつけます。俵山の実生ゆずはほとんどが人の手を借りずに成長した野生のゆずで、じっくりと自然の力を蓄えた樹高は7～8メートルにもなり、中には樹齢100年を超える樹もあります。

実生ゆずは種子から発芽しているため、接ぎ木のゆずより本来の味と風味を有していると言われますが、俵山の実生のゆずの一番の特徴は市販のゆずに比べて甘みと酸味が多いことが特徴です。